

平成30年4月27日(金) 川治ダム・川俣ダムで 点検放流を実施しました。

ダムの点検放流は、放流設備の機能維持と確実な防災操作が行えるよう、実際に放流することにより、機能の確認を実施するものです。

点検の結果、正常な状態であることを確認しました。

また、当日は平日にもかかわらず、多数の来訪者があり、なかなか見ることができない非常用放流設備(クレストゲート)からの放流を見学いただきました。

(見学者 川治ダム 約210名、川俣ダム 約160名)

●川治ダム 10:30~11:00

非常用放流設備(クレストゲート)からの点検放流 (6門 毎秒13m³)

●川俣ダム 14:30~15:00

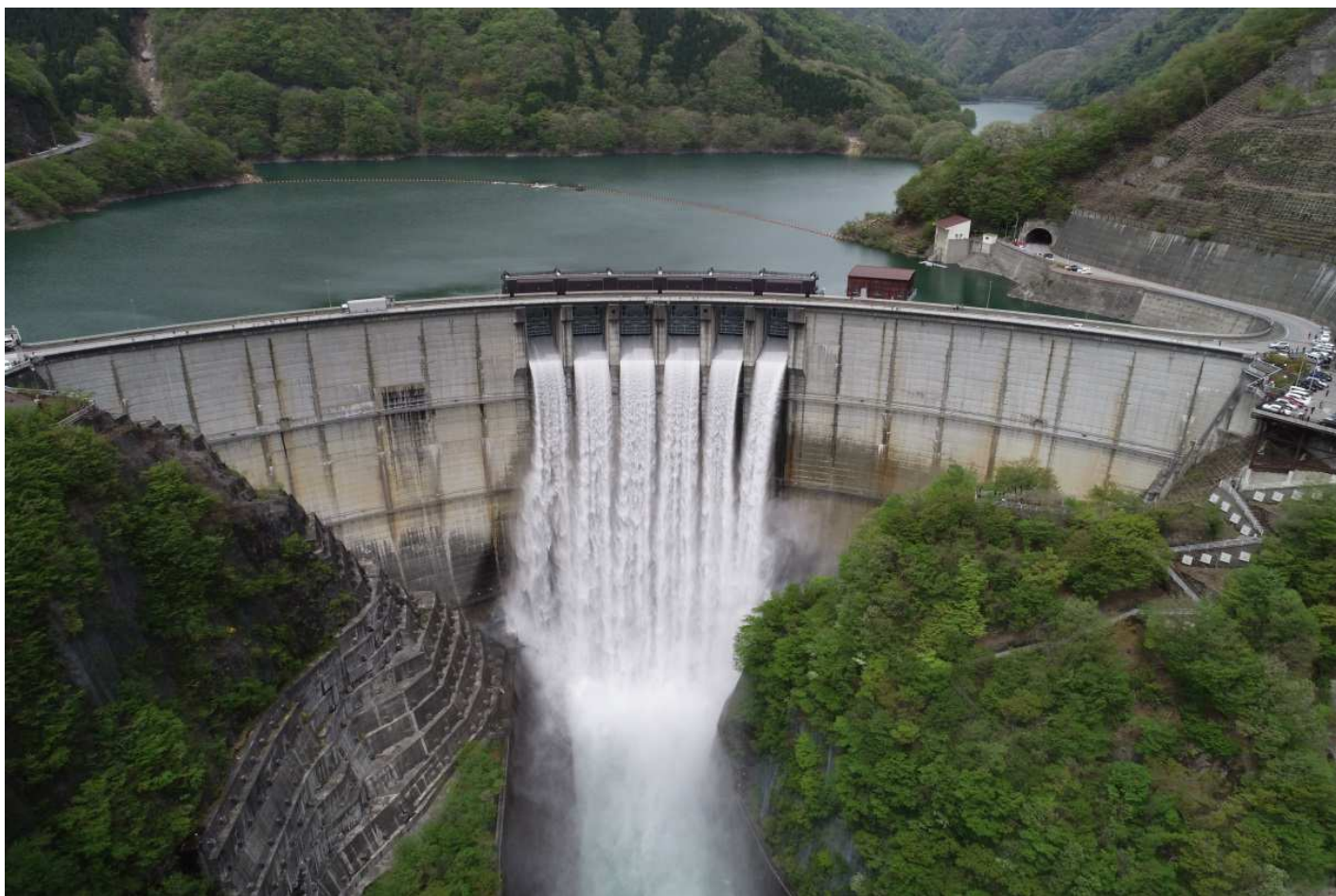
非常用放流設備(クレストゲート)からの点検放流 (2門 毎秒5m³)

川治ダム



川俣ダム

川治ダム放流の様子



ドローンによる空撮



約210名の見学者が訪れました。

川俣ダム放流の様子



ドローンによる空撮



約160名の見学者が訪れました。